

赤い羽根共同募金運動

10月1日よりスタートしました!!



～明石のまちを良くするしくみ～

赤い羽根共同募金は、交通安全運動をはじめとする、子どもたちを守る活動も支援しています。

目次	寄付のお礼	P2	赤い羽根共同募金	P3
	明石市立総合福祉センターからのお知らせとお願い	P4～5	新任さんいらっしゃい	P6～7
	私たちのボランティア活動紹介	P8～9	車いす貸出ステーション・新型コロナウイルス特例貸付	P10
	ようこそ実習生・これで安心老後の備え	P11	後見基金・作品大募集!	P12

回									
覧									

この広報紙は、の配分金の一部を活用しています。

明石市社会福祉協議会 検索

★広報紙をご入用の方はお気軽に
明石市社会福祉協議会 法人運営課 ☎924-9105 FAX 924-9109 までご連絡ください。

各総合支援センター、市民センター・サービスコーナー、コミュニティセンター等にも置いています。ホームページからもご覧いただけます。



こんな時こそ支え合い

～ たくさんのご寄付ありがとうございました ～

マスクの寄付



「グループゆう」様は、がん患者のための帽子を手作りし、寄付を行っているボランティアグループです。



新型コロナウイルスの影響でマスクが不足していることを知り、手作りのマスク約500枚を本会に寄付していただきました。



高丘6丁目西
ふれあいサロン
「ひだまり」

いただいたマスクは、感染症対策を行いながら活動している地域団体やボランティアグループなどにお渡ししました。マスク不足の中、繰り返し使える布マスクはありがたいとの声も数多くいただきました。

消毒液の寄付

「Joy Three株式会社」様は、人材派遣を行っている会社です。



社内で消毒液（次亜塩素酸水）を手作りし、必要としている法人に寄付する活動を行っており、本会にも2度にわたって約60ℓの消毒液を寄付していただきました。



本会のある明石市立総合福祉センターに来館される方が安心して利用できるよう、いただいた消毒液を使って館内の清掃・消毒を行いました。

食料品の寄付



「コープこうべ」様主催のフードドライブ事業では、市内6か所のコープ各店舗で市民の皆様から寄せられた食品の数々を寄付していただきました。



さらに、コープこうべハートフル基金よりバックご飯やカップラーメン、缶詰などを寄付していただきました。



これらいただいた食品は、新型コロナウイルスの影響などにより、緊急的かつ一時的に支援が必要となった家庭や地域で活動するボランティアグループなどに本会を通じてお渡ししました。



インターネットからでも募金できます

<http://www.akaihane.or.jp/donate/>

赤い羽根

検索

*「寄付する」ボタンを押して、都道府県・市町村を選択し、必要事項をご記入ください。

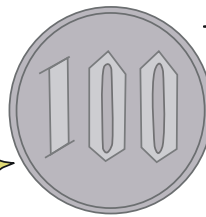


10/1
スタート!!

赤い羽根共同募金は、 税制上の優遇措置を受けることができます。

※赤い羽根共同募金への寄付は、法人・個人ともに税制上の優遇措置の対象となります。希望される場合は本会までご連絡ください。

もしあなたが



円募金したら

市内のあんなこと

こんなことに使われます

緊急支援



円



○新型コロナウイルスの感染拡大を受け、災害級の感染予防のために地域で必要とする備品等を、公募により助成する支援事業を新たに実施します。

地域福祉活動



円

- 地区社会福祉協議会などが主体となって推進する地域福祉活動に。
- 市民のみなさまに福祉の情報を発信するため、広報紙「あかしの社会福祉」の発行、ホームページの運営に。
- 誰でも気軽に車いすを利用できる無料貸出し車いすの設置活動に。

高齢者



円

- 自宅に閉じこもりがちな高齢者世帯への定期的な訪問活動に。
- 孤立しがちなひとり暮らし高齢者などの居場所となる「ミニケア・ふれあいサロン」の活動に。
- ご家庭で不用になった電動ベッドなどを点検整備し、必要な方へ無償で譲渡する福祉機器リサイクル活動に。

児童・青少年



円

- 小学生・中学生を対象とした、学校・地域で行われる福祉学習や福祉スクールなどの活動に。
- 民間保育園（所）や認定こども園の、遊具や設備などの整備に。
- 施設・団体が実施する交流活動や研修などに。

障がい児・者



円

- 障がいのある方が気軽に相談できるよう設置されている、身体障害者相談員の活動に。
- 市内の障がい者施設や福祉団体が実施する、事業や地域のつながりづくりなどの活動に。
- 障がいのある方がそれぞれの親睦を深めるための交流活動に。

明石市立総合福祉センターからの お知らせとお願い

**新型コロナウイルス感染症の対策を行いながら運営中です！
感染症の拡大防止にご協力ください。**

- 実施中の感染症対策 -

- (1) ご来館前に体温を測ってください。
※37.0℃以上の発熱、喉の痛み、風邪症状等がある場合は利用を控えてください。
- (2) 館内ではマスクを着用してください。
※温水プール、多目的体育室での運動を伴う活動については
熱中症予防の観点等から室内でのマスク着脱を自由としています。
ただし、互いに感染リスクを負わない距離を保った上でご利用ください。
- (3) 近距離や対面での発声、身体の接触がある活動を控えてください。
※互いに2メートル以上の間隔をとるよう心掛けてください。
- (4) 来館時の手指の消毒・検温等にご協力いただきます。



※その他、事業ごとに対策を講じています。詳しくはお問い合わせください！

温水プール 15m×4コースの屋内プール！

本館

明石市内在住の60歳以上の高齢者 及び 障がい者

人数制限：各回10名まで

予約制限：1週間先までご予約可
週2回まで利用可

時間制限：更衣室での密集を避けるため
入室時間を制限しています
(10分前から入室可)

※2020年10月、11月は工事のため
温水プールを利用できません



※利用には事前の登録が必要です

貸室 会議室、体育室など用途に合わせて！

本館

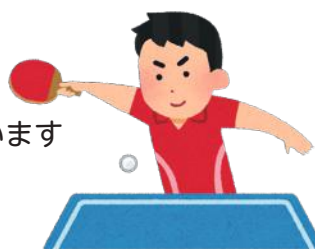
新館

明石市内で活動する高齢者、障がい者、ボランティア、母子父子家庭、福祉に関係する団体

※上記の団体以外は有料での使用となります

人数制限：各部屋定数の半数まで

※その他、活動の内容により対策を講じています



※利用には事前の登録が必要です

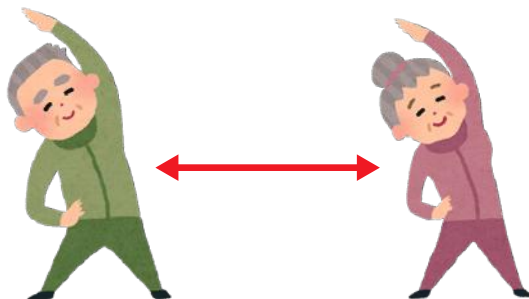
創作・技能・適応訓練教室

本館

明石市内在住の身体障害者手帳 所持者
体操、陶芸、童謡・唱歌、プリザーブドフラワーなど全23教室を運営中です！

社会参加の一助に！

各教室の内容に応じて対策を実施中
童謡唱歌：フェイスシールドの着用
体操：2m間隔を空けての運動 など



スポーツ体験・教室

新館

どなたでも

スポーツを通じて誰もが仲良く！

第1～4木曜日 午後1時30分から ボッチャ、フライングディスク
卓球バレー、リズム体操
第2、4金曜日 午前10時30分から ストレッチとACEボール

人数制限：種目に応じて入場制限を行う場合があります
※適宜道具の消毒を実施しています



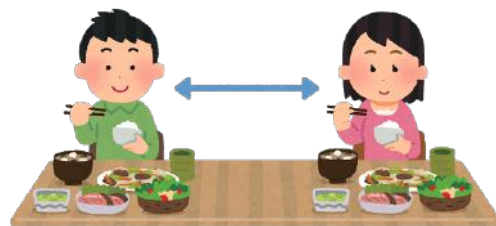
なかま食堂 営業中 どなたでも利用できます！

新館

平日 午前10時00分から午後4時00分まで営業中！

毎月2回 食を通じて気付きと支え合いを育む **みんな食堂**
も開催中です（要予約：こども無料、おとな400円）

※日程はホームページに掲載しています。
座席数の制限、対面での飲食を避けるよう配置しています
利用前の手洗い、消毒にご協力ください



2020障がい者交流運動会の中止

2020年10月24日（土）に予定していました、「2020障がい者交流運動会」は
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。

【問合せ】 明石市立総合福祉センター本館 ☎ 918-5660 FAX 918-5661
明石市立総合福祉センター新館 ☎ 927-1125 FAX 927-1126
(HP) <http://www.akashi-sofuku.jp/>

新任さん



理事長 野村 信一

今こそ、「思いやり」と「支え合い」

新型コロナ禍の影響で、社会全体の先行きが不透明な状況にある今、お一人お一人が抱える生きづらさは身近にいらっしゃる人や信頼できる相談場所(機関)と共有されることが大切と考えます。

本協議会では、市民の皆様の身近な相談場所として、日々の生活に支援が必要な時に寄り添い、安心感をお届けできるよう努めています。

この厳しい情勢の中でこそ、「思いやり」や「支え合い」があふれる優しい地域づくりに向けて、地域の皆様と共に取り組む所存です。

引き続き、ご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。



山城さん

- ①うおずみ総合支援センター
- ②身長が小学生
- ③バリトンサックス吹きます



三村さん

- ①うおずみ総合支援センター
- ②天然
- ③ハイキューLOVE♡



八木さん

- ①おおくぼ総合支援センター
- ②たれ目
- ③主夫



増田さん

- ①おおくぼ総合支援センター
- ②低い鼻
- ③マイペース



竹内さん

- ①にしあかし総合支援センター
- ②天然パーマ
- ③手話サークルで学んでいます



尾西さん

- ①にしあかし総合支援センター
- ②少し大きめの上前歯
- ③ガンダム大好き



佐藤さん

- ①にしあかし総合支援センター
- ②目
- ③格闘技好き



大谷さん

- ①きんじょう・きぬがわ総合支援センター
- ②目
- ③人見知り



竹内さん

- ①あさぎり・おおくら総合支援センター
- ②電話の音が若い
- ③車の運転が好き



三枝さん

- ①あさぎり・おおくら総合支援センター
- ②目がキラキラしている
- ③元バスケ部



藤本さん

- ①後見支援センター
- ②元気!
- ③インドア派



吉岡さん

- ①後見支援センター
- ②力持ち!!
- ③ネコ大好き



丸谷さん

- ①地域福祉係
- ②たれ目
- ③カラオケ大好き



二岡さん

- ①地域福祉係
- ②めがね
- ③好奇心旺盛



宮崎さん

- ①企画経営係
- ②坊主頭
- ③元ひきこもり

いらっしや〜い!!!



二星さん

- ①うおずみ総合支援センター
- ②お話好き
- ③万年ダイエット



加古さん

- ①うおずみ総合支援センター
- ②鎖骨
- ③歴女

①所属
②チャームポイント
③こう見えて〇〇です!
※順不同



三柳さん

- ①おおくぼ総合支援センター
- ②笑顔
- ③趣味で創作ダンスを踊ります



豊原さん

- ①おおくぼ総合支援センター
- ②笑うと目がなくなる
- ③方向音痴



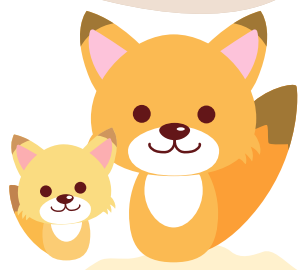
小林さん

- ①おおくぼ総合支援センター
- ②年齢不詳
- ③車の運転が得意



馬田さん

- ①にしあかし総合支援センター
- ②笑顔
- ③アニメ・ゲームおたく



白石さん

- ①きんじょう・きぬがわ総合支援センター
- ②目
- ③筋トレ好き



吉川さん

- ①地域総合支援センター本部
- ②自然に優しいタレ目
- ③ほめ達！伝道師



渡邊さん

- ①後見支援センター(更生支援担当)
- ②諦めない心
- ③フルマラソンを完走します



藤原さん

- ①基幹相談支援センター
- ②小さい目と小さい耳
- ③力持ち!!



二星さん

- ①基幹相談支援センター
- ②ショートカット
- ③音楽好き



竹中さん

- ①地域福祉係
- ②目が少し茶色!
- ③ディズニー大好き



笠野さん

- ①総合福祉センター
- ②小さい目
- ③こってり派



田中さん

- ①総合福祉センター
- ②大きい目
- ③よく食べます



入野さん

- ①総合福祉センター・新館
- ②変な声とちょっとたれ目
- ③フットサルしてました。

“密”を避けながら、今できることを
私たちのボランティア活動紹介
 感染対策を徹底し、知恵を絞って活動中です

～ソーシャルディスタンスをとって活動～



手話で♪「パプリカ」という曲の手話歌を
 教えてほしいというご依頼に対し、丁寧に楽
 しく手話をレクチャーされていました。

ご依頼者は幼稚園の福祉体験で子どもたち
 に披露されるとのことで、真剣な眼差しで取
 り組まれていました。

～テイクアウトで活動～



普段はみんなで食べる会食も、持ち帰り
 形式で継続。
 お元気な姿を確認できてホッとします。

～公園を利用してサロン活動～



室内でのサロンを公園に変えて活動。
 「皆で顔を合わせてヨガができることが嬉
 しい！」との声があがっていました。

「新型コロナと私の取り組み」を募集中です ボランティア活動室に
 設置中

《寄せられたお声》

- ・「何かしないと」と思いサロン再開を決意。DVD観賞の内容を
 “漫才などの笑えるもの”と決め、消毒液とマスクを準備。
 今までと違った形や内容でも会える場が大切。
- ・使ったマスクは必ずビニールに入れて捨てる。市外への移動を控
 えている。万が一感染した場合のことを考えて、体力作り、バラ
 ンスのとれた食生活、6～7時間の睡眠、ウォーキングに努めて
 いる。
 (原文のまま掲載)



お寄せいただいた声は
 ボランティア活動室前での掲示、
 ボランティアセンターHPに掲載など
 その他広報活動に使用する予定です。

ボランティアセンターからのお知らせ

ボランティア「なんでも相談」 受付中です！

ご興味のある方、まずはお電話を



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、電話予約いただき随時ご相談をお受けしています。

経験豊富なボランティアの皆様と一緒に、あなたの“私らしいボランティアの第1歩”を応援します。お気軽にご相談ください。

明石市ボランティアセンター TEL：924-9105

FAX：924-9109

(土日祝除く 8:55~17:40)

雑巾手縫い活動・雑巾の寄贈 ありがとうございます！

ふれあいプラザあかし西ボランティア活動室事務局ボランティアの皆様は、市民の皆様から寄贈していただいたタオルを、雑巾にして就労継続支援B型事業所「時のわらし」様へお渡ししています。今年2月にお渡しした際も、大変喜ばれました。

この雑巾は、ボランティアの皆様が、一枚ずつ心を込め丁寧に手縫いしていただき、毎年100枚ほどの手作り雑巾を寄贈しています。

雑巾手縫いのボランティアは随時募集していますので、ご興味のある方はボランティアセンターまでお問い合わせください。

ボランティアの皆様、

ご協力ありがとうございます

ボランティアの皆様と 寄贈先「時のわらし」様



お知らせ

第13回あかしボランティアフェスタは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

なお、総合福祉センター1階ロビーと新館2階食堂で、10月28日(水)~11月4日(水)(土日を除く)の日中、ボランティアグループの活動紹介ビデオを放映します。

※ふれあいプラザあかし西ボランティア活動室でも放映予定。

次年度のボランティアフェスタに向けた内容を検討しています。どうぞ、ご期待ください。





お気軽にご利用ください

このステッカーが目印です

介助が必要な方の外出や病気・けがなどで、一時的に車いすが必要な方の生活を支援するため、車いすの貸出を行っています。ご利用の際は、貸出場所にある申請書にご記入をお願いします。地域の貸出場所がわからない場合は、在宅福祉係までお問い合わせください。



貸出場所	貸出期間	費用
地域の貸出場所 (市民センター・コミセンなど)	2週間	無料
総合福祉センター (本館1階受付 ☎918-5660)	3ヶ月	

問合せ 在宅福祉係 ☎924-9105

生活福祉資金貸付事業(県社協)・緊急生活支援金事業(明石市) 新型コロナウイルスの影響による特例貸付を実施しました

<兵庫県社協実施主体の特例貸付(市社協申請数)>

2020年9月30日現在

	相談件数	緊急小口申請数	総合資金申請数
3月	52	17	0
4月	832	336	2
5月	753	363	89
6月	525	203	237
7月	372	82	167
8月	362	119	100
9月	362	82	115
合計	3,258	1,202	710

※緊急小口資金(決定件数・貸付総額)		
【郵便局、ろうきん含】		
兵庫県	41,561件	7,319,294,000円
明石市	1,341件	232,310,000円
※総合支援資金(決定件数・貸付総額)		
兵庫県	22,635件	16,801,950,000円
明石市	657件	490,150,000円

<明石市独自政策の緊急生活支援金貸付>

	生活資金			学業資金				支援金貸付 合計金額
	相談件数	決定件数	貸付金額	相談件数	決定件数	貸付金額	1人平均金額	
5月	26	17	1,700,000	154	3	2,250,000	750,000	3,950,000
6月				22	42	21,908,936	521,641	21,908,936
7月				12	65	34,979,550	538,147	34,979,550
8月				7	11	4,493,700	408,518	4,493,700
9月				0	1	650,000	650,000	650,000
合計	26	17	1,700,000	195	122	64,282,186	526,903	65,982,186

※生活資金：兵庫県社協の緊急小口資金を利用できない方(債務整理中など)へ貸付

※学業資金：大学、定時制高校などに通う学生へ貸付

ようこそ！実習生

～明石市基幹相談支援センター兼障害者虐待防止センター～

7月14日から31日まで、精神保健福祉士を目指している、
実習生1名を受け入れました。

大学ではどんなことを学んでいますか？

大学では、地域や医療の分野など幅広く福祉について学んでいます。様々な現場を経験してきた先生から福祉の奥深さや現場についても学んでいます。

実習生所属

大学 兵庫大学
学科 社会福祉学科



実習で印象に残っていることはありますか？

精神科病院の精神保健福祉士や当事者などをはじめとした様々な方にお話を伺うことができたことです。これまでの経験を聞き、その経験の追体験を行うことができました。また、その体験から、私自身のことや、ソーシャルワークについての考えを深めることができたと思います。



弁護士に聞く!! PART4

これで安心 老後の備え

確実に遺言書を遺すために

近年、不慮の事故・災害・大病・認知症等に備えて遺言書を作成する方が増えています。

元気なうちにきちんとした遺言書を作成することで、「一部の相続人と連絡がつかず、不動産や株式等の名義変更ができない」「相続人が遺産の一部を見落とししており、第三者に時効取得されてしまった」といったリスクを回避することができます。

もっとも、「せっかく遺言書を書いたのに相続人が見つけてくれなかった」「遺言によって不利になる相続人（又はその家族）が先に見つけて破棄してしまった」ということでは意味がありません。

遺言書の紛失を防ぐ方法としては、従来、公証役場で遺言書を作成・保管してもらう方法が主でしたが、本年7月より、自筆の遺言書（自筆証書遺言）を法務局で保管してもらう制度が開始されました。

明石市後見支援センターでも遺言書の作成に関する法律相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

●市民後見人養成講座 受講生募集

2020年度市民後見人養成講座2020年12月～2021年3月（全6回）を開催予定です。
ご興味のある方は、下記までお問い合わせください。



問合せ 明石市後見支援センター ☎924-9151

後見基金

明石市社会福祉協議会では、明石市後見支援センターの職員が中心となり、2019年度よりファンドレーシングチームを立ち上げました。「ファンド」は寄付、「レイズ」は育てる、すなわち寄付文化を育てていこうとする取り組みです。具体的な活動は以下の三点です。

1 明石市社会福祉協議会后見基金をもとに寄付を募る。

くらし支援ネット明石様がマスク5,000枚を寄贈くださいました。



コロナ禍でも支援が継続できたのはマスクがあったおかげです!

※2020年5月14日神戸新聞
 中、不動産業や建設業でマスク不足の懸念がある一方、
 総合研究所（神戸市）が12日、明石市に5万枚のマスクを寄贈した。
 ははさツーカーJリーグイッセル神戸のスタッフが500枚を寄贈した。
 他、友好都市提携を結ぶ六、友好都市提携を結ぶ...

企業や団体などにマスクを寄贈する動きが相次いでいる。市役所に280万枚、明石市会館に5万枚、市立総合医療センターに1万枚など、市内にマスクが届いている。市役所側は、市内の企業や団体にもマスクの寄贈を呼びかけている。



2 寄付つき商品の開発

ご購入金額の一部が後見基金に寄付されることになっています。本書にて明石市社協の魅力をお伝えするとともに、寄付文化をも醸成する新たな取り組みでもあります。

7.10 amazon社会福祉書籍ランキング 第3位!!

成人後見制度の社会化に向けたソーシャルワーク実践

香山芳範

判断能力が不十分な人の自立を目指す社会福祉協議会の取り組み

明石市社会福祉協議会が考案した「共償活動の理念」をもとに明石市独自の取り組みを展開

単行本 ¥2,000 法律文化社

寄付つき商品 第1号!



イラストレーターの土井先生と古市先生

3 リサイクル事業

2019年度は、家財道具の寄付が70点あり、そのうちの44点を生活困窮世帯の自立支援のために提供しました（※本事業の詳細は、第106号をご参照ください）。

作品大募集! ~「感謝」や「エール」を伝えよう~

新型コロナウイルス感染予防のため、様々な行事が縮小や延期、中止となり、三密を避けるようになりました。命を守るために大切な行動ですが、少し寂しいと感じていませんか。

危険を冒して働く医療機関の方々をはじめ、ステイホームに取り組むご家庭など、コロナに負けず頑張る市民のみなさんに、直接は言えないけど、『写真や絵、文字』を通じて、感謝の気持ちやエールを伝えませんか? 応募された作品は本会事務局で選考し、入賞作品を次の広報紙に掲載します。

- 募集内容** テーマ『感謝』『エール』※本人が撮影・制作した未発表の作品。
 ・「写真」・「絵」部門 A2サイズ以下でタイトルとその絵・写真を投稿した理由を添えて
 ・「文字」部門 全50字以内で（俳句、詩、川柳等）
 ※入賞者にはボールペンをプレゼントします。
- 応募メ切** 2020年11月30日（月）消印有効
- 応募方法** 氏名・住所・電話番号を添えて郵送またはメール、持参で下記まで提出
 メール) daihyo@akashi-shakyo.jp

〒673-0037 明石市貴崎1丁目5番13号
社会福祉法人 明石市社会福祉協議会
法人運営課 企画経営係 宛て

☝ **応募の際に切り取ってご利用ください。**
 ※応募いただいた作品は返却しません。(返却が必要な場合は、応募時にお知らせください。)
 ※入賞者のみ連絡します。
 ※郵送時の事故による作品の破損等の責任は負いかねます。
 ※送料金は応募者の負担となります。
 ※ご提供いただいた個人情報については本企画の利用目的以外の目的では利用しません。

問合せ 企画経営係 ☎924-9105